

平成 22 年度 (第 65 回) 文化庁芸術祭参加公演

QUATTRO  
PIACERI



# QUATTRO PIACERI

クワトロ・ピアチェーリ第9回定期演奏会

## ショスタコーヴィチ・プロジェクト IX

2010年11月9日(火) 19:00開演

王子ホール(銀座)

Masaharu Kanda  
cello

Machia Saito  
violin

Yasuko Ohtani  
violin

Yuki Hyakutake  
viola

© Masanori Hotta

曲  
目

ギア・カンチェリ  
夜の祈り

池辺晋一郎  
ストラータ V

ショスタコーヴィチ  
弦楽四重奏曲 第10番

# 平成22年度(第65回) 文化庁芸術祭参加公演 クワトロ・ピアチェーリのショスタコーヴィチ

今回演奏するショスタコーヴィチ作品は、クワトロ・ピアチェーリの前回の定期演奏会で演奏した「第9番」と同じ年に書かれ、初演された「第10番」です。このような密度の濃い弦楽四重奏曲を2つ短期間で書き上げるとは！ショスタコーヴィチの創作エネルギーの大きさに驚かされます。

ギア・カンチェリはグルジアの首都トビリシ生まれの作曲家。ソ連崩壊後の混乱を逃れて、50歳代半ばでドイツに移り住み、現在はベルギーのアントワープに住んでいます。グルジアの民族音楽やその他の多彩な音楽から影響を受け、独特でスピリチュアルな性質を持った彼の作品は世界中の人々の心に深い感動を与えています。「夜の祈り」は、グル

ジア内戦の悲しみと怒りをテーマとした連作「Life Without Christmas」の終曲として書かれた作品です。

池辺晋一郎さんは1988年以降「ストラータ」(地層)という室内楽シリーズを書き続けていますが、その第1作目が弦楽四重奏でした。同シリーズの5作目として再び弦楽四重奏に取り組んだのが「ストラータV」。池辺さんの才気あふれる躍動に満ちた作品で、テクニク的にはとても難しい作品なのですが、演奏家にも聴く人にも、<前進する力>を与えてくれるような作品です。

秋の一夜、クワトロ・ピアチェーリの演奏で、弦楽四重奏を聴く喜びを感じていただくと幸いです。

## PROGRAM

ギア・カンチェリ : 夜の祈り 弦楽四重奏とテープのための

*Giya Kanaheli (1935- ) : "The Night Prayers" from "Life Without Christmas" for String Quartet and Tape (1992)*

池辺晋一郎 : ストラータ V

*Shin-ichiro Ikebe (1943- ) : STRATA V for String Quartet (1995)*

ドミトリ・ショスタコーヴィチ : 弦楽四重奏曲 第10番 変イ長調 作品118

*Dmitri D. Shostakovich (1906-75) : String Quartet No.10 Op.118 (1964)*



**大谷康子** (第1ヴァイオリン)  
Yasuko Ohtani, 1st violin

東京芸術大学、同大学院博士課程修了。リサイタル、オーケストラとの共演、テレビ、ラジオなどへの出演、室内楽、現代音楽など広い分野で活動。一夜で3つの協奏曲を演奏した1988年の演奏会や、サントリー大ホール満員の聴衆を魅了した1999年、2008年のリサイタルなどは大きな話題となった。CDにロングセラー「椿姫ファンタジー」、「深紅のシャコンヌ」 「メンデルスゾーン/ラロ」等がある。現在、東京交響楽団ソロ・コンサートマスター。東京音楽大学教授。

<http://www.yasukohtani.com/>

**齋藤真知亜** (第2ヴァイオリン)  
Machia Saito, 2nd violon

東京芸術大学卒業。1986年NHK交響楽団に入団し、現在第1ヴァイオリン・フォアシュピラーをつとめる。自主企画リサイタル「Viologue (violin+dialogue)」(1999年～)、「Biologue (bio+dialogue)」(2009年～)、「Matthias Musicum Ensemble」など、ソロ、室内楽の分野において全国各地で演奏する他、ジュニア・フィルの指揮・指導、自らの馬頭琴・口琴演奏を織り込んだコンサートなど、幅広く活動。CDに「シェンベルク/月に憑かれたピエロ」(TaRaGa レーベル)他。東京音楽大学非常勤講師。

**百武由紀** (ヴィオラ)  
Yuki Hyakutake, viola

東京芸術大学卒業、同大学院修了。オーケストラ、室内楽、ソロと、幅広く活躍。1999年まで東京都交響楽団に在籍し、首席奏者をつとめた。カール・ライスター氏等外来演奏家との共演も多い。邦人作品、現代曲の初演も多数手掛けており、1999年日本音楽コンクール作曲部門の演奏に対して、審査員特別賞を受賞。現在、東京シンフォニエッタメンバー。愛知県立芸術大学で教授をつとめる他、東京音楽大学でも教鞭をとる。

<http://www001.upp.so-net.ne.jp/saban/yuki/yuki.htm>

**荻田雅治** (チェロ)  
Masaharu Kanda, cello

桐朋学園大学で井上頼豊氏に師事。1973年第42回日本音楽コンクール・チェロ部門第1位。1982～90年東京都交響楽団首席チェロ奏者をつとめた。1982年よりニューアーツ弦楽四重奏団に参加し、飛騨古川音楽大賞奨励賞、文化庁芸術祭賞、中島健蔵音楽賞を受賞。個人としても1992年第11回中島健蔵音楽賞を受賞している。国内の主要現代音楽祭に常時出演しており、独奏者としての評価も高い。現在、東京音楽大学教授、桐朋学園大学講師。

### 2011年定期演奏会 (予定)

\* 第10回 2011年6月1日(水) 19:00開演  
王子ホール

\* 第11回 2011年11月4日(金) 19:00開演  
王子ホール

◎ 問合せ=東京コンサーツ Tel. 03-3226-9755  
Fax. 03-3226-9882 (月～金 10:00～18:00)  
URL: <http://www.tokyo-concerts.co.jp>  
(東京コンサーツのHPで予約して、セブンイレブンで受け取れます。)

◎ 入場券=全指席 一般4,000円/学生2,000円 (学生券の取扱は東京コンサーツのみ) \*就学前のお子さまのご同伴・ご入場はご遠慮下さい。

◎ 前売り=電子チケットぴあ Tel. 0570-02-9999 URL [t.pia.jp](http://t.pia.jp) Pコード 100-954 / 王子ホールチケットセンター Tel. 03-3567-9990  
東京文化会館チケットサービス Tel. 03-5685-0650

◎ 主催=クワトロ・ピアチェーリ ◎ 助成=芸術文化振興基金、財団法人 花王 芸術・科学財団、財団法人 ロームミュージックファンデーション

### 王子ホール OJI HALL (銀座)

〒104-0061 東京都中央区銀座 4-7-5  
Tel. 03-3564-0200

● チケットセンター:

Tel. 03-3567-9990

(月～金 10:00～18:00 / 土日・祝日は休業)

● アクセス: JR有楽町線 銀座口徒歩7分

地下鉄銀座駅 A12出口徒歩1分

地下鉄銀座一丁目駅 9出口徒歩5分

地下鉄東銀座駅 A2出口徒歩2分

